

「足もとの自然から始めよう！」 - 都市の保育施設での自然との関わり -

都市環境でも、様々な生命が互いに関わり合いを持ちながら豊かに生きています。今までは見過ごしていただけかもしれない豊かな世界にスライドプレゼンテーションを通して出会いながら、「なぜ幼児期に自然についての学びが必要なのだろうか？」という問いについて対話しながら考えてみたいと思います。

【日 時】 令和元年10月16日（水）13：30～15：30（受付:13:00～）

【場 所】 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 304号室

東京都渋谷区代々木神園町3番1号（最寄駅 小田急参宮橋 駅） ※別紙参照

【主な研修対象者】 保育者

【参加費】 会員（無料） 非会員（4,000円/1名） ※前日・当日のキャンセルは全額ご負担頂きます。

※参加費は当日現金払いです。会員・非会員ともキャンセルは10/11迄にご連絡下さい。

【定 員】 70名 ※ 研修終了時に、「修了証」をお渡しいたします



講師：小西 貴士先生 森の案内人(インタープリター)であり写真家

2000年より八ヶ岳南麓にある(公財)キープ協会にて15年間インタープリターとして勤務。キープ森のようちえんプロジェクトを立ち上げ、清里聖ヨハネ保育園の副園長等を務める。2015年インタープリター/写真家としてフリーランスに。写真やことばを雑誌などで発表するかたわら、広く保育や子育てを応援するため、全国各地でスライドショーや写真展を開催している。現在、八ヶ岳南麓にて教育学者の汐見稔幸氏らと共に「ぐうたら村」という、保育者のためのエコカレッジを主宰。

講師：鈴木 純先生 植物観察家

東京農業大学で造園学を学んだのち、樹木好きが高じて中国で2年間砂漠緑化活動に従事する。帰国後、仕事と趣味を通じて日本各地に残る自然を100か所以上訪ね歩き、2018年にフリーの植物ガイドとして独立。徒歩10分の道のりを100分かけて歩く植物観察会を中心に、保育の現場や地域おこし、企業のCSR活動まで幅広く活動。9月に「そんなふうに住きていたのね まちの植物のせかい」(雷鳥社)を刊行予定。



【申込方法】 当協議会ホームページの申し込みフォームよりお申込み下さい。

(FAXでお申込みの場合は別紙をご使用下さい。)

【締 切】 令和元年10月10日(木) ※受付は先着順。定員になり次第締め切ります。



【問合せ先】



一般社団法人日本こども育成協議会事務局

電話 03(5155)0970

研修会 参加申込書

令和元年10月16日開催 研修名：「足もとの自然から始めよう！」

会員の有無	会員(無料) ・ 非会員(¥4,000)	
事業所名		
保育園名		
参加者名	(ふりがな)	(ふりがな)
	※修了証に記載いたしますので正しく記載下さいますようお願いいたします	
電話番号		
FAX番号		
メールアドレス		

【場所】 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 304号室



【締切】 令和元年10月10日(木) (※定員に達しましたら、締切日前でも締め切らせていただきます)

お申し込み☛ FAX: 03-5155-0971 Mail : info@nihon-kodomo.jp

問い合わせ先:一般社団法人日本子ども育成協議会事務局 TEL:03(5155)0970

